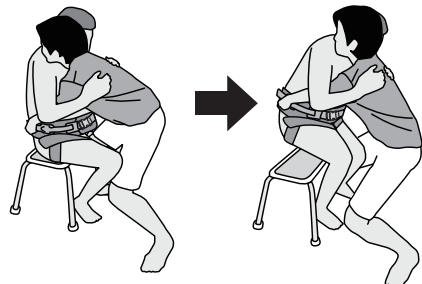
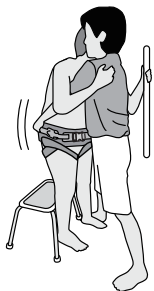


ベルトがゆるみすぎていないか、また締めすぎているかを確認してください。

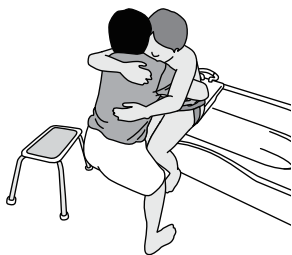
<介助の例>



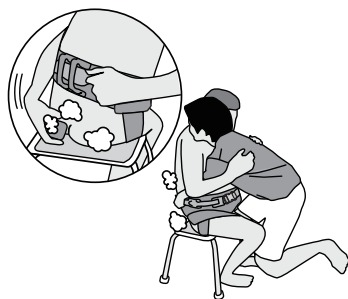
ベルトの持ち手をつかみ、被介助者を引き寄せます。



起立介助もスムーズに行えます。



浴槽ボードへの移乗も楽に行えます。



身体を支えて局部も楽に洗えます。

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。

※本製品を他の方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。

TAKE CARE OF
Tacaof
<http://www.tacaof.co.jp>

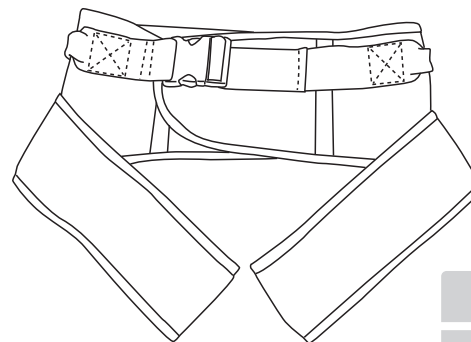
TAKE CARE OF
Tacaof

品名 ティコブ
X型入浴用介助ベルト(M)

品番 AB11

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならずお読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。



目次

ご使用前の注意	1P
ご使用上の注意	1P
お手入れ方法・保管方法	1P
各部の名称と製品仕様	2P
ご使用方法	2～3P

製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポートへご連絡ください。

福祉用具総合メーカー



株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1

【カスタマーサポート】10時～17時(土・日・祝日を除く)



0120-508-058

<http://www.tacaof.co.jp>

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご使用前の注意

- 介助をするときは、被介助者の状態を十分把握してから使用してください。
- 介助ベルトが確実に装着されていることを確認してください。
- 持ち手ベルトの縫製糸がほつれていたり、本体からはがれているなどの異常が見つかった場合はすぐに使用を中止してください。

ご使用上の注意

警告 誤った使い方をすると重大な事故につながるおそれがあるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 最大使用者体重をかならず守ってください。
- 入浴用介助ベルト以外の用途には使用しないでください。
- 介助者は常に安定した姿勢で、ゆっくりと介助動作を行ってください。無理な姿勢や動作は転倒やケガにつながるおそれがあります。

注意 誤った使い方をすると事故や故障につながるおそれがあるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 介助の際はかならず持ち手ベルトを持ってください。
- 身体と介助ベルトの間に水や石けんが入り込むと、滑りやすくなりますので十分注意してください。
- 50℃以上のお湯をかけないでください。製品本体の変形や、やけどの原因になります。
- ご使用によって肌に異常が現れたときは、すぐに使用を中止し、医師に相談してください。

お手入れ方法・保管方法

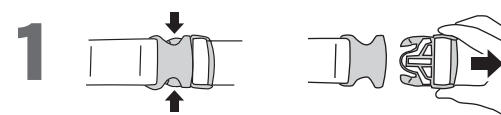
- 30℃以下の水でうすめた中性洗剤を使用して手洗いし、陰干ししてください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- アイロン、洗濯機、乾燥機を使用しないでください。また、ドライクリーニングは避けてください。
- 漂白剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。
- 直射日光が当たらない、湿気の少ない風通しのよい場所に保管してください。
- 小さく丸めたり、強く圧迫した状態で長時間置かないでください。変形や型崩れが生じることがあります。

各部の名称と製品仕様

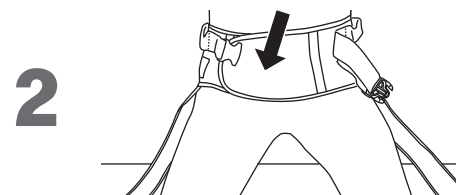


適応 胴 囲	約 80 ～ 100cm ※腰骨付近を目安としています。
適応大腿囲	約 50 ～ 65cm ※太ももの付け根付近を目安としています。
最大使用者体重	80kg
材 質	本体：表面 ポリエステル 裏面 綿 持ち手ベルト：ポリプロピレン バックル：POM

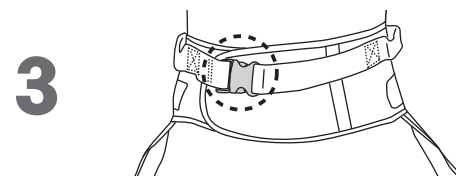
ご使用方法



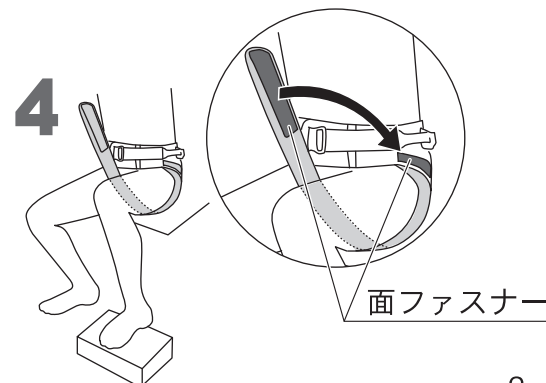
バックルの上下を押さえ、ベルトを引き抜いてください。



腰部のベルトを被介助者の腰に沿うようにしっかりと巻きつけ、面ファスナーで固定してください。



バックルを装着し、確実に固定されていることを確認してください。



足部のベルトを被介助者の太ももの付け根に沿うようにしっかりと巻きつけ、面ファスナーで固定してください。

※台などで足を持ちあげると、ベルトを巻きつけやすくなります。